

2019年度とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会主催

## とちぎソーシャルケアサービス従事者の日公開セミナー開催要綱

### 1 趣 旨

「平成」から「令和」に幕開けし、「美しい調和」の趣旨を世界に発信した。超高齢社会を迎え、誰もが自分の意思に基づいた人生を豊かに生きられるよう全世代型の社会保障改革及び地域共生社会の実現は喫緊の課題である。

とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会は、2000年10月に、約1,200名を会員とする6社会福祉専門職団体が共同事務所を構え、これまで公開セミナー、学会等を通して、社会福祉専門職団体のみならず、一般県民、当事者、行政機関、社会福祉法人等が取り組むべき課題を明らかにする情報の発信をしてきた。今回の公開セミナーでは、すべての人々が目指すべき社会保障・社会福祉の行方を明らかにし、社会福祉専門職団体、一般県民、当事者、行政機関、社会福祉法人等が連帯する方向を明らかにしたい。

### 2 内 容

#### 第1部 基調講演

### 「地域共生社会の実現に向けて何をなすべきか」

～社会福祉専門職団体・当事者・社会福祉法人・自治体の連携を求めて～

講 師：白 澤 政 和 先生（国際医療福祉大学大学院教授）



#### ◆講師 略歴

日本で最初にケアマネジメントに関する論文や著書を書き、日本型のサービス・デリバリー・システムの構築に貢献した。在宅介護支援センターの創設や介護保険での介護支援専門員の創設に関わってきた。最近では、ストレングスに視点を当てたソーシャルワークの方法やその有効性についての研究を焦点にしている。また、個人支援のケアマネジメントと地域支援の地域のネットワークを一体的に実施するソーシャルワークの理論化・実践化を進めている。

#### ◆ 職 歴

大阪市立大学生活科学部人間福祉学科 名誉教授、桜美林大学大学院 老年学研究科教授を経て、2019年から国際医療福祉大学大学院教授。

#### ◆ 主な著書

『ケースマネジメントの理論と実際』吉村仁賞受賞／福武直賞受賞  
『老人保健福祉計画実現へのアプローチ』『介護保険とケアマネジメント』  
『地域のネットワークのつくり方 - 地域包括ケアを推進するために - 』等

#### ◆ 社会活動

日本学術会議会員、日本ケアマネジメント学会理事長、日本社会福祉士養成校協会前会長、日本在宅ケア学会前理事長、日本社会福祉学会前会長、日本介護福祉学会前副会長、ソーシャルケアサービス研究協議会代表

## 第2部 実践研究報告

- コーディネーター 檜山 光治 氏（ソーシャルワーカー）

### ① 地方自治体の立場から

#### 「地域包括ケア支援体制の構築の現状と課題」

栃木市保健福祉部地域包括ケア推進課長 首長 正博 氏

### ② 社会福祉法人の立場から

#### 「社会福祉法人と地域共生社会構築の課題」

社会福祉法人同愛会 障害者支援施設光輝舎 施設長 菊地 月香 氏

### ③ 研究の立場から

『生活支援記録法』導入による利用者・家族・専門職・地域・行政への好循環効果」

国際医療福祉大学大学院教授 小嶋 章吾 氏

埼玉県立大学准教授 高末 憲子 氏

## 3 開催日時

2019年7月20日（土） 10:00～15:30（受付 9:30 開始）

## 4 主催

とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会

栃木県社会福祉士会・栃木県介護福祉士会・栃木県ソーシャルワーカー協会・

栃木県精神保健福祉士会・栃木県医療社会事業協会・栃木県ホームヘルパー協議会

## 5 開催場所

とちぎ福祉プラザ1階 多目的ホール（宇都宮市若草1丁目10-6）

## 6 参加費

会員 1,000円 会員外 2,000円 学生 500円

## 7 定員 200名

## 8 申込方法

別紙申込用紙により郵送またはファックスにて申し込み。定員になり次第、締め切り

連絡先：とちぎソーシャルケアサービス共同事務所

〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ3F

TEL 028-600-1725 FAX 028-600-1730

## 9 日程

| 時間          | 内容                    |
|-------------|-----------------------|
| 9:30        | 受付                    |
| 10:00       | 開会挨拶                  |
| 10:15～11:45 | 基調講演                  |
| 11:45       | 質疑応答                  |
| 12:00～13:00 | 昼食・休憩                 |
| 13:00～15:15 | 実践報告                  |
| 15:15       | とちぎソーシャルケアサービス従事者の日宣言 |
| 15:25       | 閉会                    |

## 10 後援（依頼中）

栃木県、栃木県社会福祉協議会、栃木県共同募金会、栃木県市長会、栃木県町村会、栃木県老人福祉施設協議会、栃木県老人保健施設協会、栃木県社会福祉法人経営者協議会、栃木県障害施設・事業協会、財団法人栃木県精神衛生協会、とちぎケアマネジャー協会、下野新聞社、株式会社栃木放送、株式会社エフエム栃木、読売新聞宇都宮支局、朝日新聞 宇都宮支局、毎日新聞 宇都宮支局、産経新聞 宇都宮支局、栃木県医師会、栃木県看護協会